

## ○実績報告書

補助事業名	国内コンピューターゲーム データベース情報入力	団体名	特定非営利活動法人ゲーム保存協会
事業期間	令和 5年 6月 23日 (金) ~ 令和 6年 2月 29日 (木)		
実施内容 (詳細は別紙 に記入してく ださい)	<p>今年度の活動は、当初の計画通り進めることができた。4つのプロジェクトを実施したが、データベース作成と実際の資料の保存(マイグレーション及びデジタル化)を進め、いずれのプロジェクトでも予定していた以上の成果を上げることができた。なかでも、③④は今年度から新たに取り組むプロジェクトだったが、想定通りの進捗となった。</p> <p>①磁気媒体電子化情報の登録：フロッピーディスクの情報移行作業(マイグレーション)  ②書籍情報の目録作成：70年代を中心とした特に古い雑誌資料からプログラムリストと雑誌広告情報をインデックス化  ③ゲーム雑誌カタログ化：国会図書館にも収蔵のないゲームと技術関連雑誌について書籍情報登録と表紙・目次・奥付のデジタル化  ④ゲーム書籍データベース：攻略本やノベライズ等ゲーム関連書籍のデータベース化及びゲーム作品との紐づけ作業、表紙と奥付のデジタル化</p> <p>【対象資料】  磁気媒体電子化情報の登録：5.25インチと3.5インチのフロッピーディスク  書籍情報の目録作成：昨年未着手だった70年代の資料  ゲーム雑誌カタログ化：ゲームと技術関連雑誌  ゲーム書籍データベース：攻略本、ノベライズなど関連書籍</p> <p>【人員/設備】  作業員10名(契約)、各事業のマネージメント2名(無償)、事業会計担当2名(無償)、ボランティア14名(無償)  機材は去年の事業で揃った設備を再利用。PCを中心とするゲーム資料の情報整理や登録、データ移行作業は、専門知識が求められるため、助成期間中に作業可能な人材に限られる。できるだけ精度の高い作業を実現するため、遠隔地のスタッフでもリモートワークVPN可能な体制を整える。</p> <p>【方法】  ①資料を作業場所に運搬、専用機材を使いフロッピーディスクの物理的洗浄やデータ移行作業を行い、作業結果の監査や整理を行う。  ②③④登録用のデータベースやフォームの準備、資料を作業場所に運搬、情報登録作業、デジタル画像への変換(スキャニングによるデジタル保存)、作業結果の監査や整理、提出用データへの変換を行う。</p> <p>【公開】整理した情報はメディア芸術データベースへ提供。また全事業の基本データを当協会ホームページで公開、順次検索可能なオンラインカタログに登録を予定。</p> <p>【備考】書籍の電子化、マイグレーションを行うに際して問題となりうる著作権法上の課題については、前者については著作権法第47条の5、後者については同法第47条の3の各制限規定の許容する限度に留意しつつ行うものとする。</p>		
実施計画の達成目標の達成状況 (文化的・社会的・経済的効果側面から)	<p>本年は以下の通り新規に資料を整理し、アーカイブに必要な情報を整理・保存することができた。本年の作業により作成した情報は、今後、順次MADBやゲーム保存協会のウェブページで公開される。公開されれば、日本のゲーム史やゲーム文化研究に必要な信頼性の高い資料情報が残され、半永久的に活用できる。</p> <p>【達成成果】  以下いずれの取り組みも、予定していた目標数を達成し終了した。</p> <p>①磁気媒体電子化情報の登録：フロッピーディスクの情報移行作業(マイグレーション)  予定通り5.25インチと3.5インチのフロッピーディスク合計約2,664枚のマイグレーションに成功。  ②書籍情報の目録作成：70年代を中心とした特に古い雑誌資料からプログラムリストと雑誌広告情報をインデックス化  昨年未着手だった70年代の資料を中心に約163冊(広告のゲーム詳細情報約6,220点)のインデックス化に成功。  ③ゲーム雑誌カタログ化：国会図書館にも収蔵のないゲームと技術関連雑誌について書籍情報登録と表紙・目次・奥付のデジタル化  ゲーム関連雑誌約520冊の書籍情報登録と表紙等のデジタル化に成功。  ④ゲーム書籍データベース：攻略本やノベライズ等ゲーム関連書籍のデータベース化及びゲーム作品との紐づけ作業、表紙と奥付のデジタル化  攻略本、ノベライズなど関連書籍約33,404冊のデータベース化や紐づけに成功。  詳細情報登録約785冊のデータベース化や紐づけ、デジタル化に成功。</p> <p>【社会・文化的・経済的効果】  ゲームに関する資料群は、海外では文化的に重要な資料であるとされ、保存が進んでいるが、日本では未だに玩具・商品としての見方が消えず、著作権に関する不安の声も多い。本プロジェクトで文化庁の後押しのもと、マイグレーションをはじめとした保存作業を進められることは、多くの研究者や資料保存のために活動するアーキビストにとって心強い出来事である。また、集中作業を要するこうした保存作業は、経済的なバックアップがなければ進められず、現物資料を多く抱える当協会にとって保存活動のスピードを上げる大きな助けとなった。ここで保存され、情報整理・公開されるゲーム資料群は、今後長きにわたって日本のゲーム研究と新たな創造活動の支えとなる。</p>		
担当者	ルドン・ジョゼフ	電話	03-6805-9810
所属・氏名			(時間外：090-6482-3915)
		F A X	03-6805-9841
		E-mail	joseph.redon@gamepres.org

## 活動①

名称	磁気媒体電子化情報の登録
実施者	管理2名（無給）、契約者：2名分の作業を2名で実施、会計2名（無給）、協力者4名（無給）
日時	令和 5年 6月 23日（金）～ 令和 6年 2月 29日（木） 場所 NPO法人ゲーム保存協会等々力本部
内容	<p>昨年度まで扱っていた5.25インチ資料の発展として、作業工程が増えるSHARPのX68000用ディスクを中心とした5.25インチ（2HD）の移行を進めた。また、来年以降の本格作業を予定している3.5インチディスクのデータ移行について、保存技術のブラッシュアップと作業員の訓練を行った。</p> <p>目標：5.25インチ1,400枚と3.5インチのフロッピーディスク200～250枚、合計約1,600枚 結果：5.25"×2,404枚、3.5"×260枚＝合計2,664枚（これまでの累計で9,484枚） ※残り保有資料は13,000枚ほどで24年度も活動継続の予定</p> <p>2HDはマイグレーション作業に手間暇がかかるが、昨年度担当と同じスタッフが引き続きこの事業に従事したことで作業員のスキルが向上し、通常の1.4倍の作業スピードで進めることができた。カビによる汚損等が原因で最後まで作業できなかったものは全体の2.5%ほど（前年度は8%）で、こちらもディスクの前処理等の技術が向上した様子がうかがえる。</p> <p>3.5インチについては作業手順の確立に難航したが、1名にトレーニングを行い、本格的な保存作業に備えている。3.5インチについてはその他、フロッピーのラベル情報入力作業も行った。結果の共有は、ホームページでEXCELの纏めと結果図（画像）のリンク（全年度更新）を公開。ディスクから読取った信号とトラックの解析情報を追加（全年度追加）し公開。</p>

## 活動②

名称	書籍情報の目録作成
実施者	管理2名（無給）、契約者：2名分の作業を1名で実施、会計2名（無給）、協力者4名（無給）
日時	令和 5年 6月 23日（金）～ 令和 6年 2月 29日（木） 場所 完全リモート作業（テレワーク）
内容	<p>これまで未整理だった最初期の雑誌資料群について目録の作成を行う。対象資料は70年代の雑誌群で、主にI/Oとアスキーを調査、プログラムリストと広告のインデックス化を実施した。</p> <p>目標：70年代の資料を中心にプログラムリスト約55冊分整理 70年代以降の雑誌約120冊を調査し広告詳細情報約1,200点追加 結果：76年の雑誌から順に223冊の資料を確認 プログラムリスト関連は新たに60冊分の情報を追加、のべ登録ソフトの数は8,522件に上った。 広告詳細情報は1982年6月までの163冊から広告975点を確認、26,104件の情報を登録。解析の結果、これまでに登録できたソフト数では6,220件分の広告情報が登録できた。</p> <p>広告情報の入力に際し情報登録システムを大きく変更、それにあわせて過去のデータを更新した。80年代前半はテープソフトが多く、一件の広告に複数のソフトが登場するケースも多く、当初想定していたよりも多くのゲームソフトが登録された。 なお、データの出力に難点があり、今回ボランティアで熟練プログラマーが参加し対応した。成果はホームページで全プログラムリストを検索するためのEXCELファイルと全ゲーム広告詳細情報を検索するためのEXCELファイルを公開。</p>

## 活動③

名称	ゲーム雑誌カタログ化
実施者	管理2名（無給）、契約者：5名分の作業を8名で実施、会計2名（無給）、協力者3名（無給）
日時	令和 5年 6月 23日（金）～ 令和 6年 2月 29日（木） 場所 NPO法人ゲーム保存協会等々力本部
内容	<p>これまでアーカイブ事業では雑誌内の情報登録が先行していたが、そうした情報が掲載されている雑誌そのものの書誌情報の整理が出来ていなかった。図書館への収蔵がないものを含む日本国内の「ゲーム雑誌」および技術関連雑誌の書誌情報を整理し登録した。</p> <p>目標：ゲーム関連雑誌やカタログ約480冊に含まれる各種雑誌情報の整理 結果：1979年から2008年までに発行された合計1,611件の雑誌書誌情報を追加 （なお1件=1タイトル、雑誌発行数で考えると15,000冊分以上となる） カタログ化まで行ったものについては、雑誌1冊1冊を現物確認して520冊分の情報を追加した 24年度は2009年から現在までの情報を継続的に調べて入力する予定</p> <p>図書館既存の雑誌情報が少なく「雑誌新聞総かたろぐ」を利用して作業を進めた。登録情報は1件ずつ国立国会図書館に登録があるかどうか調べ、連携の準備を行っている。デジタル化作業を含むカタログ化は札幌と東京の2カ所で作業が行われたが、スキャン時に資料からはずしたホッチキスとカバーを戻すには想定より手間がかかり、作業員増員が必要となり人件費が追加となった。成果としてホームページにEXCELで雑誌リストとカタログを一般公開しており、雑誌の表紙のサムネイル画像、そして目次と奥付情報はPDF形式（1,227個）で全て閲覧可能となっている。</p>

## 活動④

名称	ゲーム書籍データベース
実施者	管理2名（無給）、契約者：7名分の作業を4名で実施、会計2名（無給）、協力者3名（無給）
日時	令和 5年 6月 23日（金）～ 令和 6年 2月 29日（木） 場所 NPO法人ゲーム保存協会等々力本部
内容	<p>ゲームに関する資料のうち、攻略本やゲームのノベライズ、ゲーム化された書籍、漫画、その他の関連資料の情報登録と表紙のデジタル化（高精細スキャン）を行った。</p> <p>目標：攻略本、ノベライズなど関連書籍約16,000冊（詳細情報登録約700冊） 結果：攻略本の詳細情報登録はファミリーコンピュータ専用の攻略本を785冊登録。 ISBNが付いているゲーム関連書籍は37,099件を調べ、うち33,404件はNDLに登録があることを確認、今後の連携に向け情報を整理。なお今回の攻略本に関する作業のなかで、MADBの全49,684件のデータを分析したところ、明らかな登録情報の間違いなど1,843件の問題点を発見。管理しているDNPに詳細と内容を共有し対応を求めた（現時点では先方未対応）。</p> <p>ファミコン関連の攻略本（1冊=1タイトルの攻略本が対象）にフォーカスして作業を行い、今後、MADBに関連資料として登録が可能なためにMADBのゲーム情報を細かく分析した。また、国立国会図書館の情報と紐づけするために協会が持っているデータをNDLのデータベースと比較、作業にAPIを利用するためソフトを独自で開発した（ボランティアが作業）。表紙、目次と奥付をスキャンして書籍情報は奥付の情報を優先に使い学術的ルールにのっとり登録している。3月以降DNPと連携しMADBに攻略本情報785件を追加する予定（完了時期未定）。24年度は複数のゲームタイトルに対応する攻略本で作業継続予定。成果は一旦当協会ホームページにて、EXCELという形で公開し、近々ホームページ内のカタログにも反映、MADBとの関連付けをしてリリースする予定。</p>

○事業収支報告書

団体名	特定非営利活動法人ゲーム保存協会
-----	------------------

【確認事項】

消費税等仕入控除税額の取扱い ( 免税事業者 )

(収入)		
区分	内訳	金額 (円)
申請者自己負担額 (イ)	申請者自己負担額	1,690,349
	その他	532,350
小計 (イ)		2,222,699
交付を受けようとする補助金の額 (ロ)		3,970,000
総額 (イ) + (ロ)		6,192,699

(支出)					
項目	内訳			金額 (円)	
補助対象経費 (A)	賃金	給与	1人分 * 487.0時間 * 1,850円: 媒体保存	対象	900,950
			1人分 * 56.5時間 * 1,850円: 媒体保存	対象	104,525
			1人分 * 159.0時間 * 1,450円: 書籍入力	対象	230,550
			1人分 * 397.5時間 * 1,450円: 情報登録	対象	576,375
			1人分 * 292.0時間 * 1,550円: 目録作成	対象	452,600
			1人分 * 55.5時間 * 1,450円: 資料棚卸	対象	80,475
			1人分 * 5.0時間 * 1,450円: 資料棚卸	対象	7,250
			1人分 * 51.0時間 * 1,450円: 資料棚卸	対象	73,950
			1人分 * 160.0時間 * 1,450円: スキャン	対象	232,000
			1人分 * 103.0時間 * 1,450円: スキャン	対象	149,350
			1人分 * 6.5時間 * 1,450円: スキャン	対象	9,425
			1人分 * 11.0時間 * 1,450円: 画像処理	対象	15,950
			1人分 * 143.5時間 * 1,550円: 情報入力	対象	222,425
			1人分 * 310.5時間 * 1,550円: 情報整理	対象	481,275
			1人分 * 126.5時間 * 1,450円: 資料棚卸	対象	183,425
			1人分 * 69.5時間 * 1,550円: スキャン	対象	107,725
			1人分 * 136.5時間 * 1,450円: スキャン	対象	197,925
			1人分 * 20.0時間 * 1,450円: 画像処理	対象	29,000
1人分 * 288.5時間 * 1,550円: 情報入力	対象	447,175			
役務費					
謝金					
小計 (A)				4,502,350	
消費税非課税・不課税となる補助対象経費の額 (B)				4,502,350	
消費税等仕入控除税額控除後補助対象経費 (C)				4,502,350	
・ 1. 課税事業者: (C)=(A)-[(A)-(B)]×10/110 (10%) ・ 2. 免税事業者及び3. 簡易課税事業者: (C)=(A)					
補助対象外経費 (D)	人件費:	通勤費	自宅⇄本部 (電車/自動車: 3人)	139,090	
		特別手当	時間外、休日出勤、寸志 (1人)、有給 (3人)	248,973	
		労災保険	労災保険10人分対象 (法定福利費)	14,690	
		雇用保険	雇用保険 (1人)	13,094	
		その他経費:	交通費	駐車場代 (立替金)	11,050
			発送料	荷物の発送と受取	31,240
			通信費	電話代やソフトのライセンス費用など	60,969
			消耗品	作業に必要な道具や部品など	464,202
			光熱費	作業場の電気代、ガス代、水道代	105,863
			地代家賃	作業室と倉庫の家賃	490,888
			収入印紙	書類の発行 (銀行用)	2,450
			振込手数料	振込手数料	31,185
			銀行手数料	銀行口座運用 (8ヶ月分)	26,400
			支払利息	日本政策金融公庫 (1.58%)	50,255
小計 (D)				1,690,349	
総額 (A) + (D)				6,192,699	